

2025年度 4月 1日



オ リ ー フ 通 信

あなたがたは神に愛されている子供です

エフェソの信徒への手紙5章1節

神愛保育園

ご入園・ご進級おめでとうございます。

今年は、桜の満開とともに子どもたちの入園・進級を迎えることができました。

「もう年長さん」「お姉さんお兄さんになったね」「大きくなったね」と様々な人々に子どもたちは声をかけてもらい、少し緊張をしながらも自分が大きくなったのだと期待をもってこの4月を迎えたのではないのでしょうか。

さて、新しいお友達13名をむかえて神愛保育園の新年度が始まります。

この4月は、出会いの場であります。保育園は0歳児から5歳児までのお子さん皆が、家族のように生活をする場です。その中で、新しいお友だちや大人との出会いを通じて、また進級した喜びを含めて、それぞれ一人一人が新しい少し広がった世界へ一歩、歩みだします。

また、この新しい出会いは、特に初めて集団生活に入る子どもたちにとっては、大きな緊張と不安を抱えています。一日でも早く、子どもたち一人一人にとって、安心・心地よい居場所になるために、それぞれの子どもに合わせて、ゆったりとした生活がおくれるよう心に寄り添いながら職員一同子どもたちと信頼関係・関係性づくりを行っていきます。新しい環境の中で、子どもたちは不安な姿をみせることがあると思いますが、その中で、周りの子どもたちの姿は、本当に大きな力になります。楽しく遊んでいる姿や笑っている姿は子どもたちに伝わっていきます。子どもたちの力の影響に驚きながら、新しい子どもたちが安心して過ごす場になっていく様子を4月になると毎年体験します。

今年も、神愛保育園に集う子どもすべてにとって「居場所」となり、子どもたちの「心のよりどころ」になれるよう、神愛保育園の大切にしている、ともに育て育ちあう保育、地域に親しまれ信頼される保育園、保護者の方々にとっても居心地のよい保育園をめざしていきたいと思っています。

神様の大きな愛に守られて実り豊かな1年間でありますよう、子どもたちにとっても楽しい日々が過ごせるよう、一人ひとりがこの「出会い」を大切に、一步一步、確実に歩めればと願っています。新年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

神愛保育園園長 鵜澤由記子



イースターってなあに？



キリスト教の復活祭(イースター)とは、今から約 2000 年も前、イエス・キリストは弟子であるユダに裏切られ、十字架にかけられ処刑されてしまいます。しかし、「イエス・キリストは復活する」という予言どおり、3 日目に復活しました。この奇跡は、イエス・キリストが生涯で起こした奇跡の中で最大の奇跡と考えられています。この奇跡に弟子たちは喜び、復活祭(イースター)というお祭りになったと言われてい

す。
神愛保育園では、4 月 15 日 (火) にひまわり組の子どもたちと礼拝を行います。

「音楽会」 & 「サボテン組の会」を行いました。

クリスマス会やひまわり組の礼拝時に保育園に来てくださっているプロのフルート奏者 岡田 恵美子さんとプロピアニストの赤田 貴子さんに来て頂き、コンサートを開催しました。お子さんをお預かりし、大人だけでゆったりとクラシックの音楽に触れる一部と、お子さんと一緒に童謡やジブリ、ディズニーの名曲を楽しめる二部と、それぞれプロの音色を楽しみました。

音楽会後はサボテン組のお父さんたちがおにぎりを握ってくれて、みんなでお昼ご飯を食べました。



普段のサボテン組の昼食とは違い、家族一緒に食事することで、交流会のような雰囲気でも色々な話を楽しむことができました。一味違うサボテン組での時間はとても素敵な時間になりました。

次年度以降も沢山の方に参加して頂けるような企画にしていきたいと思います。参加をお待ちしています。